

平成27年11月定例記者会見要旨（平成27年10月27日開催）

1. ラジオ体操などの高齢者の健康対策について

平成24年の市制施行70周年記念事業として「NHK 特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催し、翌年からは7月1日の直近の日曜日を「坂出市ラジオ体操の日」とし、ラジオ体操における効果的な体の動かし方を習得することができる「ラジオ体操講習会」を毎年、地域巡回で開催している。

また、昨年には駅前市民広場に、毎朝のラジオ体操放送が自動で流れる「ラジオ体操広場」を設置し、今年の7月からは「坂出小学校」「総社神社」でも行われるようになった。それぞれのラジオ体操広場では、毎朝およそ50名から100名の方が集まっており、参加者の方からは「皆と顔を合わせ、声を掛けあうことが楽しい、早起きが苦ではなくなった」といった声もいただいている。

ラジオ体操による医療費の削減効果はすぐに出ないが、けんこう課で行っている健康づくりを進める市民の会でのグループ活動、かいご課で行っているはつらつ教室（運動教室等）、アンチエイジング教室等も活用し高齢になっても元気に暮らしていくことができるよう今後とも、市民の健康増進や地域コミュニティの促進を目指した環境づくりに努めたい。

2. 新県立体育館の建設誘致について

新県立体育館を坂出に誘致するため29日に知事らに要望する。市立体育館の老朽化も進んでおり、ぜひとも坂出市に建設をお願いしたい。坂出北インターチェンジのフル化の検討が進んでいるため交通アクセスの良さとカヌー競技ができる府中湖があることなど本市のメリットをアピールしたい。